

令和二年 城下町「からつ」俳句コンクール作品選

選者 日本伝統俳句協会評議員

唐津観光俳句会会長 田邊虹志 選

特選一句

雨煙る唐津の城に月ほのか 千葉県 櫻田菁子

入選三句

藤棚を仰いで碧し唐津湾 東京都 浦 竜馬

秋燈やワルツ聴こゆる貴賓室 佐賀県 打越弘子

秋高し水尾縦横に唐津湾 千葉県 金光浩彰

佳作十六句

潮の香もかすかに大島邸の春 佐賀県 井手良祐

白波の砕け立つとも春浅し 佐賀県 松丸昭子

城杜をさらに深めて椿咲く 佐賀県 西久保きくの

うららかな初春夢の唐津城 福岡県 今井 敏

天守より虹の松原春の海 滋賀県 木瀬昭子

新春の唐津と空は日本晴れ 福岡県 堀 説子

汐の香の唐津の城の春日かな 千葉県 橋本隆子

藤の花遠い思い出唐津城 山口県 田村弘司

白砂が松の緑をひきたてて 大阪府 北条慶次

唐津風吹いて海面の桜散る 佐賀県 古賀純子

松浦の風納涼の城下かな 鹿児島県 吉川 周

天守より虹の松原秋日和 和歌山県 新谷慶子

群青の眼下にヨット唐津城 福岡県 上野 明

波白し唐津の城は秋時雨 福岡県 江口美津子

海風に晴れ渡りゆく冬の空 福岡県 平井裕子

虹の橋架かる唐津のお城かな 福岡県 島田光穂